

- ・将来海外の大学に留学を考えている人
- ・サステイナブルな社会を実現したい人
- ・英語の点数を伸ばしたい人
- ・海外に行ってみたい人

本学にはそんなあなたの希望を叶える国際教育プログラムがあります！
それはYOKOHAMA-SXIPと呼ばれています。

YOKOHAMA-SXIPでは

- ・インドまたはオーストラリアの現地協定校に約10日間滞在し、現地協定校の学生とチームを組んでサステナビリティについて英語で勉強します。
- ・コミュニケーション能力、主体性、チャレンジ精神が鍛えられます。

10日間の活動はこんなに充実している

(参加者の声)

- ・現地協定校の教員から研究の様子や施設を見学。
- ・現地協定校の学生が取組んでいる学習を知る貴重な機会。
- ・現地協定校の近郊にある企業等を訪問(実践的な現場に触れる)
- ・現地の文化・歴史的な施設などを視察。
- ・現地協定校の教員・学生と英語でコミュニケーションせざるを得ない環境。

- ・インド・オーストラリアで疑似留学
安心できる体制で 個人旅行以上の体験を！

YOKOHAMA-SXIPはリーズナブル

渡航費用を原則として大学が負担します。また、JASSO奨学金が支給されます(インドは6万円、オーストラリアは7万円(支給要件有り))。

参加者が負担するのは、原則として国内移動費用、滞在中の宿泊費・食費、ビザ取得費用、海外旅行保険料など。

個人ベースで出かけるよりも、得るものが大きく、掛かる費用は一定額に抑えられており、個人ベースで出かけた場合には実現できない費用で充実した体験が得られます。

派遣大学(本学協定校)



- ・バンジャブ大学
- ・インド工科大学カンプール校(IITK)
- ・アンナ大学
- ・ペロール工科大学(VIT)



- ・ニューカッスル大学(UON)
- ・グリフィス大学

◆派遣人数(各校2~4人、合計:18人/年)

◆派遣計画(期間:8月~翌3月、対象者は下表のとおり)

* 詳細は<https://global.ynu.ac.jp/education/education-3004/>



	バンジャブ	IITK	アンナ	VIT	UON	グリフィス
経済学部	○					○
経営学部	○					○
理工学部	○	○	○	○	○	
理工学府	○	○	○	○	○	
環境情報学府	○	○	○	○	○	

○のついた学部・大学院の学生が応募可能

◆現地協定校からの受入人数(各校2~4人、合計:18人/年)

◆公募で選抜された学生に開講するSXIP関連科目(2単位)を履修します。
(①インターシップ/インターストリアルツァー②実渡航を伴う国際学生チームによるグループワーク③国際シンポジウムでの発表等)

お問合せ

横浜国立大学
学務・国際戦略部グローバル推進課国際企画係
(学生センター2階 TEL.045-339-3109)
email: yokohama-sxip@ynu.ac.jp



YOKOHAMA-SXIP

皆さんのチャレンジを
お待ちしております！

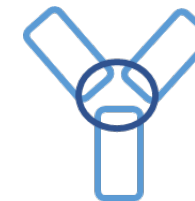


レジリエントな社会への変革をリードする
産官学連携ヨコハマ国際教育プログラム

YOKOHAMA-SXIP

(2022-2026)

参加学生募集中



YOKOHAMA-SXIP





持続可能な未来社会を創造するSX(サステイナビリティ・トランスフォーメーション)人材を育成します。

YNU、印豪パートナー校、横浜/神奈川産官学ネットワークと協力して開発する先導的な国際教育プログラム

